

SANKYOの元代表取締役社長 澤井明彦 現在、株式会社サン・ラックの代表取締役(100% SANKYO子会社で販売会社)がSANKYOの売上が低迷していることから、代表取締役会長 毒島秀行から遂に引導を渡される。

サン・ラックの販売業績も落込んでいる中、澤井氏は毒島会長の目を盗んで銀座のクラブで夜な夜な遊んでいて、その噂を嗅ぎ付け毒島会長が激怒したのである。平成29年3月31日付けで株式会社サン・ラックをSANKYOから切り離し、建物のビルを澤井氏に買取させ、土地はSANKYOの名義のまま賃借契約で貸し、さらにサン・ラックについていた販売店も取り上げられたのである。

澤井氏は、困り果て、銀座のクラブのママを仲介役として、毒島会長に元に戻してもらうために躍起になっている。

澤井氏も数々の問題(敬天新聞から)

澤井明彦 2008年4月4日SANKYOの社長に就任

当時、開発担当だった澤井氏は、自社の新開発した新台の試験通過に便宜を図って貰うため、当時担当だった西村氏を接待攻めにしていたのである。型式試験員が見方であれば、この保通協試験、必勝するのは目に見えている。

澤井氏は、八丈島へ担当西村氏を招待し、そこへ女性を用意するという接待まで行っていた。西村氏を通して、「自社新台優遇」のみならずライバル会社新台の試験を厳しくするよう要請した。

澤井氏に関する数々の怪文書が出回っている。その内容は「販社からのバックマージン」、「女性問題」、「キャラクターの著作権の裏金作り」、「業者との癒着」などであるという。

澤井氏は業者からのリベートで私腹を肥やし、噂では8億円溜め込んでいるという。

SANKYO(売上)単位(100万円)

経営成績	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期
売上高	280,511	187,877	222,673
営業利益	72,294	40,626	55,776
経常利益	75,770	44,900	59,366
親会社株主に帰属する当期純利益	45,672	27,883	36,198
一株当たり当期純利益(円)	468.78	288.92	376.00

2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
201,606	173,682	104,150	158,453	146,579
51,923	40,315	7,023	28,023	13,233
55,909	44,396	9,488	30,144	14,870
34,733	20,182	5,853	22,400	8,728
364.09	215.85	62.62	239.65	94.48

2016年3月期	2017年3月期
137,130	81,455
18,826	5,059
19,965	3,832
10,485	1,777
126.78	21.94

そもそも、SANKYOをダメにしたのは澤井氏で、毒島会長を騙す為に自分で絵を書き、実行し、それが発覚すると部下のせいにする、さらに部下までも死に追いやり、社長まで昇りつめた男、これが澤井氏の末路か。

毒島会長も良く騙される、武本氏、石橋氏などなど、裸の王様